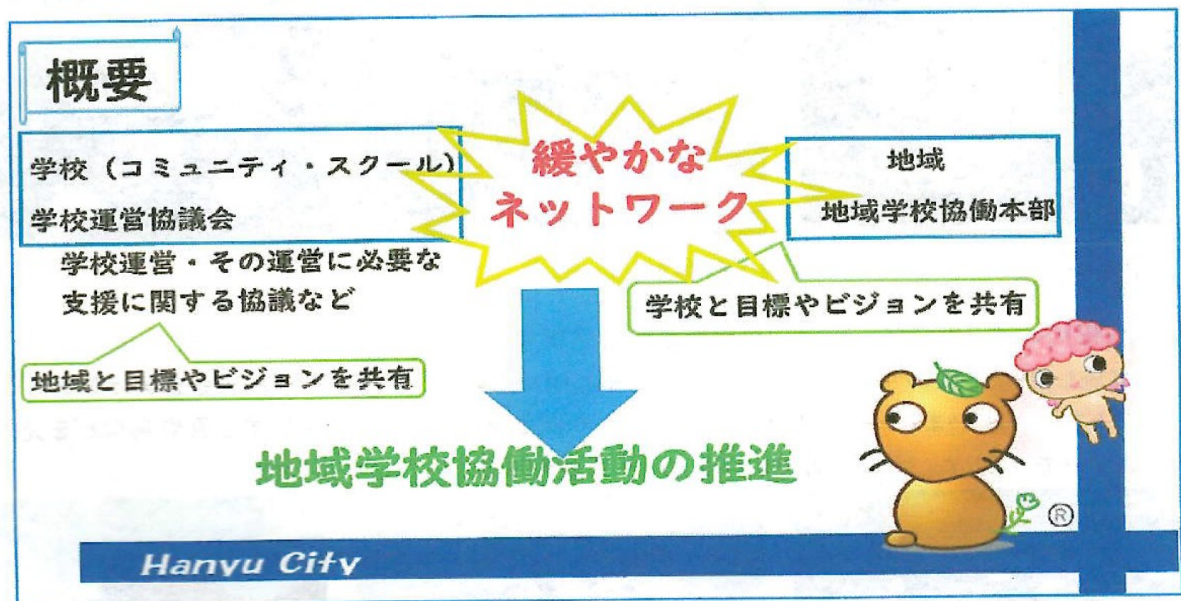


令和7年度 学校運営協議会について

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは、「学校運営協議会」を設置している学校のことを指します。「学校運営協議会」とは、学校のよきパートナーとなるものであり、学校の目指すビジョンを地域住民や保護者と共有し、校長のリーダーのもと共に汗をかき、そのビジョンの実現を目指そうとするための仕組みです。

川俣小学校では、保護者及び地域住民の学校運営の参画と学校運営への支援及び協力促進のために、令和7年度は、年5回の学校運営協議会（6月・7月・9月・11月・1月）を開催しました。



(1) 川俣小学校運営協議会の実践

- ・年間5回、6月・7月・9月・11月・1月に実施しています。
- ・目指すビジョン実現のため、様々な教育教育活動の成果や課題を熟議を重ね、授業参観、体験活動への参加、学校行事の参加運営を通して保護者及び地域住民と学校で協働しています。



(2) 主な実践内容

- ・むじなもん学寮の企画・運営

川俣公民館主催の「第21回むじなもん学寮 in 川俣」が開催されました。令和7年度は、7月6日(日)～7月7日(月)の1泊2日の実施で、43名が参加しました。4・5・6年生の縦割りグループで、七夕飾りや水消火器体験、ナイトハイキングなどを行いました。友達と同じ部屋で寝泊りをするという貴重な体験をしました。川俣小学校の子供達のために、PTAや地域の方々にお力添えをいただきました。



・利根川ラフティングツアー体験への参加

利根川の水面上から、利根川の美しさや自然環境に直に触れる利根川ラフティングツアーを実施しました。9月8日(月)に実施しました。川づくりや水辺の安全対策も確認しながら、児童は「1・2、1・2」と号令をかけながら利根大堰付近から学校近くまで約2.5kmボートを漕ぎました。利根川の流れの速さや深さを体感し、川に生息する魚や鳥などを見ることができました。



・ふれあいまつりの企画・運営

地域の方々をお招きして第9回ふれあいまつりを11月29日に開催しました。消防学習、昔遊び体験や食育体験を行いました。「廻り地蔵」(羽生市の無形民俗文化財)にお越しいただき、地域の方々に紙芝居等で紹介をしていただきました。

